

衆議院地方創生に関する特別委員会ニュース

平成26.10.15 第187回国会第3号

10月15日（水）、第3回の委員会が開かれました。

1 まち・ひと・しごと創生法案（内閣提出第1号）

地域再生法の一部を改正する法律案（内閣提出第2号）

- ・麻生財務大臣、高市総務大臣、小淵経済産業大臣、石破国務大臣（地方創生担当）、赤澤内閣府副大臣、平内閣府副大臣、小泉内閣府大臣政務官、中川農林水産大臣政務官、うへの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

宮 腰 光 寛君（自民）

- ・人口減少や東京一極集中など大きな問題に対してこれまでも様々な取組が行われてきたが、今回地方創生に取り組む石破国務大臣の決意を伺いたい。
- ・数多くの離島を視察されての所感及び離島振興における課題について、小泉内閣府大臣政務官に伺いたい。
- ・ベトナムに輸出されて成功している「根室のサンマ」など、農林水産品の海外での販路開拓には、政府の継続的な支援が必要と考えるが、中川農林水産大臣政務官の見解を伺いたい。

濱 村 進君（公明）

- ・地域産業の生産性を高めるための方策は、設備投資、IT化、省エネルギー化など、多岐にわたるため、各省庁にその取組を支援するよう指導する必要があると考えるが、石破国務大臣の見解を伺いたい。
- ・IT化などの生産性を向上させる取組を行ったにもかかわらず、生産性が向上しない企業については、廃業、事業承継等により、雇用を確保しながら集約化していくべきと考えるが、政府の見解を伺いたい。

小 川 淳 也君（民主）

- ・まち・ひと・しごと創生法案の内容は、いずれも閣議決定や地方公共団体への通知等により実施可能なものであり、同法案は法律としての内容に乏しいと考えるが、石破国務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成27年度予算概算要求について、政府は「基本方針」（まち・ひと・しごと創生本部決定）に沿って省庁側に精査を要請し必要があれば再提出を求めるとの報道があったが、現在までこのような取組が行われていないことについて、麻生財務大臣及び石破国務大臣の見解を伺いたい。

- ・地方創生に関して、新エネルギーで発電した電力の買取受付を中止する電力会社がみられる中で、エネルギーの地産地消をどのように進めるのか、また、一括交付金（地域自主戦略交付金）をなぜ廃止したのか、小淵経済産業大臣及び石破国務大臣の見解を伺いたい。

近 藤 洋 介君（民主）

- ・まち・ひと・しごと創生法案等は、人・物・金が東京に一極集中する現状をどのように打開するのか。また、我が国の人口が減少している現状をどのように食い止めるのか。それぞれについて、石破国務大臣の所見を伺いたい。
- ・これまで東京への一極集中が進んだ要因について、主に内閣官房地域活性化統合本部の取組の何処に不備があったと捉えているのか。石破国務大臣の見解を伺いたい。
- ・首都機能を分散する方策に対する石破国務大臣の認識を伺いたい。

重 徳 和 彦君（維新）

- ・今後策定が予定される「長期ビジョン」や「総合戦略」についてもまち・ひと・しごと創生法案等と併せて、国会で議論すべきと考えるが、石破国務大臣の所見を伺いたい。
- ・地方創生の一環として「ふるさと名物」をテコに地域活性化を図ろうとする官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律等の一部を改正する法律案が、当特別委員会ではなく、経済産業委員会で審査される見込みであることに対する小淵経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・「長期ビジョン」や「総合戦略」の中に、道州制について盛り込む考えはあるか。

村岡敏英君（維新）

- ・インフラ整備等が遅れている県境の再生には、県単位や個々の市町村単位ではなく、もっと大きな単位で考えることが大事であると考えているが、石破国務大臣の見解を伺いたい。
- ・日本海側の地域は、アジアとの貿易や震災時のバックアップの面で重要性が増しており、太平洋側に対して日本海側にもう一つの軸を作ることを地方創生に盛り込む必要があると考えているが、石破国務大臣の見解を伺いたい。

桜内文城君（次世代）

- ・まち・ひと・しごと創生法案が成立しないとできないことに関わらず、特別委員会を設置して本法案を可決・成立にもっていかうとすることについて、石破国務大臣の所感を伺いたい。
- ・まち・ひと・しごと創生本部が決定した「基本方針」にある「従来の取組の延長線上にはない次元の異なる大胆な政策」とはどのような政策であるのか、石破国務大臣の見解を伺いたい。

佐藤正夫君（みんな）

- ・10月2日から7回行われた「まち・ひと・しごと創生本部」基本政策検討チームによるヒアリングではどのようなことが問題点として指摘されたのか、石破国務大臣に伺いたい。
- ・石破国務大臣は、地方創生を、従来の統治機構の仕組みを変えるものと答弁しているが、従来の統治機構の仕組みを変えるのであれば、道州制の議論なくして地方創生は語れない。道州制についてどのように考えるのか、石破国務大臣の見解を伺いたい。

塩川鉄也君（共産）

- ・10月10日に政府のまち・ひと・しごと創生本部で公表された『「長期ビジョン」及び「総合戦略」に関する論点』における「地域の土地利用」とは、具体的にどのような政策を指すのか、また、地域再生法の一部を改正する法律案に掲げる農地の転用も含まれるのかについて、石破国務大臣の見解を伺いたい。
- ・上記論点に掲げた3つの政策目標には具体的な数値目標が必要であると考えているが、具体的な数値を示すつもりはあるのか。示すのであれば、どのような考え方に基つき数値目標を設定するのか、石破国務大臣の見解を伺いたい。

畑浩治君（生活）

- ・「まち」という概念には村も集落も含まれるのか、また、法案名にあえて「まち」を採用した理由について、石破国務大臣に伺いたい。
- ・内閣官房に、まち・ひと・しごと創生本部事務局と地域活性化統合事務局が併存しているが、効果的に機能させるため、両事務局を統合し拡充すべきと考えるが、石破国務大臣の見解を伺いたい。